



多摩辺

学校だより
昭島市立多摩辺中学校
校長 相部公太郎
令和元年12月2日

SNSの危険とゲーム障害

インターネットの利用が進む中、昨年度18歳未満の1811人がSNSを通じて犯罪に巻き込まれました。そして、犯罪の被害を受けた子供の9割がフィルタリング機能を利用していません。また、専門家の中には実際はその10倍の被害があるのではないかとSNSの危険について警鐘を鳴らしています。先月、大阪市の小学6年生が、栃木県で保護された事件は、保護者の皆様もご存じのことでしょう。この事件のきっかけはツイッターでした。このように、ネット世界には悪意をもった大人が潜んでいます。

また、世界保健機構（WHO）が5月、新たな依存症として「ゲーム障害」を認定しました。それを受けて、ゲームに長時間のめり込み、日常生活に支障が生じる「ゲーム障害」について、国の初の実態調査結果が公表されました。過去1年間でスマートフォンなどでゲームをした10代から30代のうち、平日のプレー時間が3時間以上の方は5人に1人でした。そして、プレー時間が長いほど、健康や人間関係に悪影響を及ぼす傾向がデータで確認されました。「ゲーム障害」はアルコールやギャンブルなどの依存症と異なり、子供や若者に多く、専門家は、発育段階にある子供の脳は、ゲーム依存の悪影響を受けやすいと指摘し、国は、専門的な診療・相談体制を強化しています。

このような情報に触れ、ぜひご家庭でもSNSの正しい使い方、危険から身を守る使い方、ゲーム依存にならない使い方等について振り返っていただければ幸いです。そして、お子さんをSNSの危険やゲーム障害から守ってほしいと願っています。

家庭のルールを作りましょう

青少年インターネット環境整備法では、18歳未満のスマホ・ケータイの利用を把握・管理するのは「保護者の責務」と定められています。お子さんと一緒に適切な利用方法について考え、ルールを作ってください。

- 【危険から身を守る】 →あんしんフィルター（SNS・不適切なサイトやアプリなどの制限）
 - ・知らない人とはやりとしない
 - ・大人向けのサイトにアクセスしない
 - ・個人情報をネットに載せない
 - ・個人情報を抜き取る不正アプリに注意する
 - ・スマホ・ケータイを見ながら歩いたり、自転車に乗らない
- ウイルス対策アプリ
- スマホ注意アプリ
- 【使い過ぎを防ぐ】 →あんしんフィルター（利用時間制限、利用状況確認） 端末機能による時間制限
 - ・使用時間を決める
 - ・お金がかかるアプリ・サイトを使いたいときには相談する
- 課金制限の設定
- 【気持ちよく使う】
 - ・人の嫌がることや迷惑になることはネットに投稿しない
 - ・スマホ・ケータイを使ってよい場所か、よい時間かを確認する

12月の主な行事等

2日（月）	全校朝礼 安全指導 全学年三者面談（始）⑤⑥校時カット
3日（火）	③⑥校時カット
4日（水）	④校時カット
5日（木）	③④校時カット
6日（金）	全学年三者面談（終） ③④校時カット
9日（月）	学年朝礼 III期時間割（始）
13日（金）	部長会
14日（土）	学校公開 新入生保護者説明会 11:00～（学習集会室） 移動教室保護者説明会 11:45～（第一音楽室）
16日（月）	全校朝礼 避難訓練 復習確認テスト<3年>
18日（水）	専門中央委員会
20日（金）	①②校時カット ⑤⑥新入生部活動体験
23日（月）	生徒会朝礼
24日（火）	給食（終） ④⑤校時カット ⑤⑥大掃除
25日（水）	終業式

たまべっ子の活躍

中学生人権作文コンテスト 昭島市優秀賞・作文委員会賞
「バリアフリーな世界へ」 2年
炎天寺一茶まつり全国小中学生俳句大会 入賞 3年
『暑き日に とけてくあなたの チョコチップ』